

# 「2017年度 医療評価調査」評価一覧（訪問看護利用者）

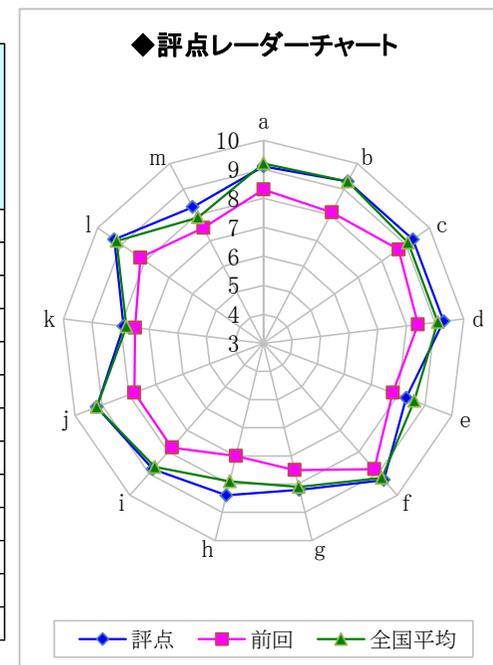
## ◆評価

(無回答を除く)

(単位:%)

	合計 (件数)	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらと もいえな い	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	評点	前回	全国平 均	前回との 差	全国平 均との差
		10	5	0	△ 5	△ 10					
a	61	85.2	11.5	3.3	0.0	0.0	9.1	8.3	9.2	0.8	△ 0.1
b	61	88.5	9.8	1.6	0.0	0.0	9.3	8.1	9.3	1.2	0.0
c	61	86.9	13.1	0.0	0.0	0.0	9.3	8.7	9.1	0.6	0.2
d	60	88.3	8.3	3.3	0.0	0.0	9.3	8.4	9.1	0.9	0.2
e	61	72.1	21.3	6.6	0.0	0.0	8.3	7.8	8.6	0.5	△ 0.3
f	61	86.9	11.5	1.6	0.0	0.0	9.3	8.8	9.2	0.5	0.1
g	61	73.8	16.4	9.8	0.0	0.0	8.2	7.5	8.1	0.7	0.1
h	61	77.0	14.8	8.2	0.0	0.0	8.4	7.0	7.9	1.4	0.5
i	60	83.3	13.3	1.7	0.0	1.7	8.8	7.8	8.7	1.0	0.1
j	61	88.5	6.6	4.9	0.0	0.0	9.2	7.8	9.2	1.4	0.0
k	61	68.9	21.3	8.2	1.6	0.0	7.9	7.5	7.8	0.4	0.1
l	61	86.9	13.1	0.0	0.0	0.0	9.3	8.2	9.2	1.1	0.1
m	60	75.0	16.7	8.3	0.0	0.0	8.3	7.5	7.9	0.8	0.4

## ◆評点レーダーチャート



## ◆基本構成 (無回答を除きます)

### 性別

	件数	%
男	30	50.0
女	30	50.0
合計	60	100.0

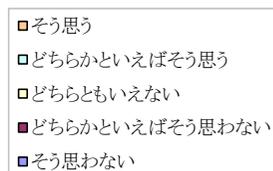
### 年齢

	件数	%
70歳未満	9	15.3
70～79歳	13	22.0
80～89歳	26	44.1
90歳以上	11	18.6
合計	59	100.0

### 医療生協の組合員か

	件数	%
組合員である	55	90.2
組合員ではない	2	3.3
わからない	4	6.6
合計	61	100.0

## ◆評価構成比グラフ



※ 評価の算出方法 「そう思う: +10点」、「どちらかといえばそう思う: +5点」、「どちらともいえない: 0点」、「どちらかといえばそう思わない: -5点」、「そう思わない: -10点」として、無回答を除いた回答者数を掛けて評点を算出しました。

【2017】年度 <医療・介護評価>アンケートまとめ

2016年度の結果に比べ全項目評点が上がりました。特に言葉使いや気配りは前回より1.2ポイント、看護内容は、看護師と主治医との連携は1.4ポイント、緊急時の連絡先の確認につて1.4ポイントと全13項目中11項目で全国を上回ることができました。

契約や重要事項説明は可能な限り、本人、ご家族様一緒に行ったりしたこと、言葉使いや会話内容、態度などの留意し、時間の厳守にも取り組んだりしたこと、利用者様の状態に変化があった時には、連携をしっかりと取り情報が出来た事が、療養生活の安心につながったと感じています。一方苦情対応については3.4%の人がどちらともそうは思わないとの評価でさらに速やかに対応する努力が求められています。

また連絡票について工夫ができていないかに対し9.8%の人がそうは思わないと評価があり改善の必要性を感じまご本人、家族様の意向に沿って住み慣れた地域で暮らし続けることができるようご利用者さまの声に耳を傾け、工夫を重ねていきたいと思ひます。